

特記仕様書

- 第1条 受注者は設計業務委託共通仕様書、地質・土質調査共通仕様書、測量作業共通仕様書、用地調査等業務共通仕様書に基づき業務を行うこと。
この設計書の設計積算基準は、令和6年度版設計業務等標準積算基準書等を適用している。
- 第2条 設計業務委託における数量調書のとりまとめについて
本業務における数量調書のとりまとめは、積算体系にそって行うこと。
- 第3条 電子メールの利用
本業務中における受発注者間の情報共有は、電子メールを利用すること。運用にあたっては、「電子メールを活用した情報共有における運用指針」による他、着手時協議により監督員と協議の上、決定するものとする。
- 第4条 電子納品の実施
- 1 建設工事にかかる測量（用地測量含む）・設計業務・地質等の調査業務を対象業務とする。ただし、電子データによる成果品の提出が妥当でない業務（積算事務、現場技術事務、広報用の映画作成や航空写真撮影等）及び用地調査業務における、戸籍・住民票等、土地境界確認書、第6章から第12章は対象外とする。
 - 2 電子納品の作成にあたっては、「岐阜県電子納品要領」および「岐阜県電子納品運用ガイドライン」に従う。「同要領」および「同ガイドライン」において特に記載が無い項目や、成果品作成のために必要な資料を電子データとして支給しない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、電子化の是非および「紙」による提出について監督員と協議の上、決定するものとする。
 - 3 地質・土質調査のコア写真は、地質調査整理要領コア写真編に従い、コア写真フォルダに格納すること。その他の現場写真等は、写真フォルダに格納せず、イメージデータを報告書ファイル中に貼り付けて納品すること。
 - 4 電子納品の提出について、データを格納したCD-RまたはDVD-Rを1部提出すること。
- 第5条 不当介入における通報義務について
- 1 妨害又は不当要求に対する通報義務
受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から事実関係、社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止をすることがある。
 - 2 受注者は、暴力団又は暴力団員による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長を請求することができる。
- 第6条 ボーリング柱状図、土質試験結果一覧表の検定及びデータベース登録について
- 1 ボーリング調査を実施する業務を対象とする。
 - 2 受注者は、ボーリング調査で得られたボーリング柱状図、土質試験結果一覧表の成果（以下「地盤情報」）について「一般財団法人国土情報センター」の検定を受けた上で、「国土地盤情報データベース」に登録しなければならない。
 - 3 受注者は、地盤情報の利用について、事前協議において発注者と公開の可否を確認した上で検定の申込を行うこととする。なお、検定に要する費用は、直接経費に「国土地盤情報データベース検定費」として計上し、諸経费率算定の対象額としない。
 - 4 受注者は、一般財団法人国土情報センターから受領した検定証明書を発注者に対して提出するものとする。
- 第7条 除草作業について（県土整備部発注業務委託のみ対象）
除草作業（準備として行うものを含む）を実施する場合は、「安全な除草作業の手引き（案）」（令和6年4月県土整備部）に基づき対応すること。

飛騨市都市公園遊具年次点検業務 特記仕様書

1 目的

本業務は、飛騨市所管の公園等に設置された遊具等を、本仕様書及び関係法令・条例・規則等に従って点検を行い、遊具等を常に良好な状態に維持することを目的とする。

2 仕様書の適用

本業務の実施に当たっては、本仕様書及び国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂版第2版）」及び一般社団法人日本公園施設業協会の遊具の安全に関する規準（J P F A－S P－S：2024）の「遊具の定期点検業務仕様書」に基づき行うこと。

3 点検業務の対象公園・遊具

別紙「古川町遊具点検実施一覧、神岡町遊具点検実施一覧」のとおりとし、数量は一覧表記載のとおり。

4 履行期間

契約日から令和7年8月20日までとする。

ただし、点検の実施を7月18日までにを行い、緊急的に使用禁止措置を行う必要がある遊具については、随時監督員に報告を行うこと。

5 定期点検の実施回数

定期点検回数は履行期間中1回とする。

なお、業務の実施時期は発注者、請負者と協議の上決定する。

6 業務従事者

管理技術者及び業務主任者には以下のいずれかの資格を有するものを配置すること。また、点検業務も以下のいずれかの資格を有するものが行うこと。あるいは公官庁発注の遊具点検業務委託において、管理技術者または業務主任者の実務経験（経歴書等で証明）を有し、委託者が同等と認めたものとする。

ただし、管理技術者と兼務主任者の兼務はできない。

- ・一般社団法人日本公園施設業協会認定の「公園施設製品安全管理士」、「公園施設製品整備技士」、「公園施設点検管理士」、「公園施設点検技士」。
- ・一般社団法人日本公共施設保守点検研究所認定の「公共施設保守点検管理士」、「公共施設保守点検技士」。

7 業務内容

- （1）仕様書及び遊具の安全に関する規準（J P F A－S P－S：2024）の「遊具の定期点検業務仕様書」に基づき遊具点検を実施し、点検業務報告書を作成すること。

(2) 機能・安全性については、仕様書及び遊具の安全に関する規準（J P F A－S P－S：2 0 2 4）の「遊具の定期点検業務仕様書」により総合判定を行うこと。

(3) 「劣化点検」による劣化判定と前回の「規準点検」によるハザードレベルの組み合わせにより総合的な機能判定を行うこと。判定根拠について理由を簡潔に記載すること。

(4) 点検時処置

総合判定は、処置前の点検時の状態を記入すること。

(5) 点検項目他

点検は、個々の遊具点検表の点検項目を基本とするが、総合判定に必要とされる項目は現場状況に応じ追加し、全て記録すること。

また、遊具点検表で点検する必要のない項目については全て斜線を入れること。点検様式に記入しきれない場合は、これらの様式に準じて新たに様式を作成すること。

(6) 点検内容等

ア 点検を行う場合には、あらかじめ監督員から使用状況、劣化及び前回の定期点検報告書、修理経歴等の状況を聴取し、点検の参考とする。

イ 点検前に現状の遊具の全景写真を撮影すること。また、点検項目の全てについて点検箇所の近景を撮影すること。

ウ 遊具の木材部、鋼材部、金具類（接続部を含む）の腐食に関しては、目視、触診で状態を判断する。木材部は地際、表面の腐食はもとより、内部の腐食も留意、想定し慎重に点検すること。

エ 基礎等のぐらつき、鋼材部、木材部の腐食については、目視、触診にて確認する。

オ ボルト接合部に関しては、レンチにて確認する。点検中にゆるみがあった場合は増締めを行うこと。

カ プラキャップや埋木等で、ボルトやナットが隠れている場合は、それらを外して点検すること。但し外すことで復元が出来なくなる可能性が高い場合は監督員と協議すること。

キ ボルト類が抜け落ちている場合や、その他の状況で損失している場合は、監督員に速やかに連絡すること。

ク ブランコ等の動作主用部分は、正常に働いているか、耐久性に問題がないか、また、組合せによる落下の危険性がないかについて特に注意して確認すること。

ケ 塗装状態

塗装状態の判定は下記の A～C に基づき判定を行うこと。

A：再塗装の必要がない

B：部分的に塗装が必要

C：全体的に塗装が必要

コ 点検中に危険性、緊急性の高いものを発見した時は、即時監督員に連絡し、使用禁止等の安全処置を行うこと。また、点検業務報告書に処置内容について記入すること。

サ 遊具本体を単体としてとらえるのではなく、他の遊具との関連、安全領域、利用者の動線も検討し点検すること。

8 報告書の提出

一般社団法人日本公園施設業協会の遊具の安全に関する規準（J P F A－S P－S：2024）に記載の点検業務報告書を作成し、電子データ（Excel 形式）を発注者に提出すること。

9 業務に関する疑義等

請負者は、本業務の実施に当たって疑義等が生じたときは、すみやかに監督員と協議し、その指示に従うものとする。

10 特記事項

- ・遊具点検記録一覧として、全遊具の評価結果が容易に把握できる資料を提出すること。
- ・写真撮影箇所は、全遊具の全景、近景、安全領域離隔確認写真に加え、全遊具・全判定項目の近景確認写真とし、全て電子データへの添付対象とする。
- ・写真撮影箇所の内、報告書へ添付する対象は、全遊具の全景、近景、安全領域離隔確認写真に加え、劣化点検によりB判定以下となった項目と規準点検によりハザードレベルが1以上とされた項目の近接点検写真全てとする。

古川町遊具点検実施一覧

公園名	遊具名称	遊具種別
栄町公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
新栄町公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
	すべり台付ジャングルジム	複合遊具 (小)
地藏堂公園	一方すべり台	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
朝開公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	すべり台付ジャングルジム	複合遊具 (小)
	リングトンネルジム	遊具単体 (A)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
南成町公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	スイング遊具	遊具単体 (A)
	スイング遊具	遊具単体 (A)
	スイング遊具	遊具単体 (A)
向町公園	二方すべり台	遊具単体 (C)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
嵯峨山公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
	すべり台	遊具単体 (B)
	幼児用すべり台	遊具単体 (B)
増島児童公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	3人用ハント棒	遊具単体 (B)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
末広広場	一方すべり台	遊具単体 (B)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	ジャングルジム	遊具単体 (B)
御幣杵広場	複合遊具 (すべり台)	複合遊具 (小)
	木製1連ブランコ	遊具単体 (B)
古城橋広場	すべり台	遊具単体 (B)
	木製2連ブランコ	遊具単体 (B)
千代の松原公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	ロッキングドラゴン	遊具単体 (A)
	シーガル	遊具単体 (A)
	すべり台	遊具単体 (B)
	チニングラダー	遊具単体 (A)
	ツイストサークル	遊具単体 (A)
杉崎公園	複合遊具児童用	複合遊具 (大)
	複合遊具児童用	複合遊具 (中)
	複合遊具幼児用	複合遊具 (中)
	複合遊具乳幼児用	複合遊具 (小)
	あおむしさん	遊具単体 (A)
	たぬきトンネル	遊具単体 (A)
	1 連ブランコ	遊具単体 (B)
	ローブウェイ	遊具単体 (C)
	ツリー型ブランコ	遊具単体 (B)
	シーソー	遊具単体 (A)
	スイング遊具	遊具単体 (A)
	スイング遊具	
	インクルーシブ砂場	

<u>遊具単体 (A)</u>	20基
<u>遊具単体 (B)</u>	19基
<u>遊具単体 (C)</u>	7基
<u>複合遊具 (小)</u>	4基
<u>複合遊具 (中)</u>	2基
<u>複合遊具 (大)</u>	1基

神岡町遊具点検実施一覧

公園名	遊具名称	遊具種別
坂巻公園	2連シーソー	遊具単体 (A)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	FRPすべり台	遊具単体 (B)
	スプリング遊具	遊具単体 (A)
	ターザンロープ	遊具単体 (C)
	複合遊具	複合遊具 (小)
釜崎公園	2連シーソー	遊具単体 (A)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	FRPすべり台	遊具単体 (B)
	スプリング遊具	遊具単体 (A)
	グローブジャングル	遊具単体 (B)
館野公園	2連シーソー	遊具単体 (A)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	5×7ジャングルジム	遊具単体 (B)
	大型2連ブランコ	遊具単体 (B)
	大型一方すべり台	遊具単体 (B)
緑ヶ丘公園	二方向すべり台	遊具単体 (C)
	2連シーソー	遊具単体 (A)
	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	山型雲梯	遊具単体 (A)
蟻川公園	一方すべり台	遊具単体 (B)
	4連ブランコ	遊具単体 (C)
坂富公園	2連シーソー	遊具単体 (A)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
	中型4連ブランコ	遊具単体 (C)
さくら公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
森下公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	スプリング遊具	遊具単体 (A)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
城ヶ丘児童公園	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	FRPすべり台	遊具単体 (B)
	リングトンネルジム	遊具単体 (A)
	大型4連ブランコ	遊具単体 (C)
広洞公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
白山公園	2間低鉄棒	遊具単体 (A)
	複合系遊具	複合遊具 (小)
やなぎ公園	2連ブランコ	遊具単体 (B)
	2連シーソー	遊具単体 (A)
	大型すべり台	遊具単体 (B)
	小型山型雲梯	遊具単体 (A)
下今公園	2連シーソー	遊具単体 (A)
	中型2連ブランコ	遊具単体 (B)
	3間低鉄棒	遊具単体 (A)
	一方すべり台	遊具単体 (B)
	山型雲梯	遊具単体 (A)

<u>遊具単体 (A)</u>	24基
<u>遊具単体 (B)</u>	21基
<u>遊具単体 (C)</u>	5基
<u>複合遊具 (小)</u>	2基